

## SPOD内講師派遣プログラム実施要項

### 「小グループ・ペア学習を取り入れた授業デザイン ～考え方と進め方～」

① 目 標

1. グループでの活動による学習の効果を説明できる。
2. 協同的な学習活動を生産的なものにするための条件(要素)について二つ以上説明できる。
3. 学生を参加させるための技法を目的に応じて選択できる。

② 講師氏名・所属大学・所属部署名：俣野秀典（高知大学総合教育センター）

③ 日時・場所：平成26年7月29日（火） 13：30～

高知工業高等専門学校 総合科学科棟3階 Z2教室

④ 主な対象者：学生の学びを向上させるために、グループ・ペア学習を授業の一部に取り入れたい教員

⑤ 対 象 校：SPOD全加盟校

⑥ 受 講 定 員：30名

⑦ 主 催：高知工業高等専門学校，SPOD

⑧ 内 容

“学びのプロセスに学生自身がどれだけ関わることができたか”が学習成果を左右すると言われていています。ここ数年、学生参加型や双方向型授業といった名称の授業が増えてきていることの大きな理由がここにあります。

そこで本プログラムは、授業の活動性を高めるために、講義の一部にグループ学習やペア学習を取り入れてみたいと考えている教員を主な対象として、そのための考え方や方法を参加メンバーと共に学び、理解することを目的として実施されます。

1. アイスブレイクの基本
2. 小グループ・ペア学習／能動的学習の効果
3. 学生を参加させるための要素・技法
4. 授業等への適用例
5. 学習課題の組み立て方
6. 振り返り

⑨ 受講者の声

- 協同学習の定義・効果・技法についてきちんと学ぶことができ、本当によかったと思います。
- ジグソー等の具体的手法や、それを取り入れた授業の実例を知ることができ、自分のものに取り入れる際の参考になりました。
- 系統的な知識を得ることができたので、授業の改善に大変参考になりました。

⑩ 申し込み先・問い合わせ先

- ・ 部署名：高知工業高等専門学校総務課
- ・ 担当者名：三宮 克彦
- ・ 住所：高知県南国市物部乙200-1
- ・ 電話番号：088-864-5601, FAX番号：088-864-5606
- ・ メールアドレス：s-hosa@jm.kochi-ct.ac.jp